氏名 渡辺 しょう

条文等	取組状況等(取り上げる取り組み内容に客観性 を持たせるため、事務局が記載すべき)	議会における進捗・達成状況の検証(いずれかに	自由記載
前文	※条例の前提となる文章で、達成度を図るのは馴		
	染まない。評価の対象外		
第1章 総則 (目的) 第1条 この条例は、二元代表制の下、府中市議会(以下「議会」という。)の果たすべき役割を明らかにするとともに、議会に関する基本的事項を定めることにより、議会が市民の負託に応え、もって市民福祉の増進及び市政の発展に寄与することを目的とする。	※定義のため、評価の対象外		
第2章 議会及び議員の活動原則 (議会の活動原則) 第2条 議会は、次に掲げる原則に基づき 活動する。			
(1) 議会が言論の府であること及び合議制の機関であることを認識し、議員の自由な発言を重んじること。		できている 部できている あまりできていない できていない その他	不断の改革については、改革するべき ところは、様々あるように思う。
(2) 公平公正な開かれた議会運営を行う こと。 (3) 市民の声を把握し、市政に反映する			
ように努めること。			
(4) 市政運営を監視及び評価すること。			
(5) 活発な議論を通して政策の立案及び提言に努めること。			
(6) 不断の改革を行うこと。			
(議員の活動原則) 第3条 議員は、次に掲げる原則に基づき 活動する。			
(1) 市民の代表者であることを自覚し、 市民の多様な意見を把握することに努め、 市民全体の福祉向上を目指すこと。		あまりできていない できていない	会派としても個人としても3条について は達成されていると考える。

(2) 自己研鑽及び調査研究により、資質 向上に努めること。		
(政治倫理) 第4条 議員は、高い倫理的義務が課せられていることを深く自覚し、良心と責任を持ち、議員としての品位の保持に努めるものとする。	できている 一部できている あまりできていない できていない その他	コンプライアンス研修等を通して倫理についても学習している。
(災害時の議会等の対応) 第5条 議会及び議員は、災害による不測 の事態が生じたときは、市民の生命及び財 産を保護するため市長その他の執行機関及 びその職員(以下「市長等」という。)と連 携し、別に定めるところにより、災害対策 の対応に努めるものとする。	できている 部できている あまりできていない できていない その他	現状、LINE WORKSのみだが、もう 少し工夫の余地があるように思う。
2 議会及び議員は、災害の発生に備える ため、平常時から地域の情報を把握すると ともに市長等と情報を共有するように努め るものとする。		
第3章 市民との関係 (議会の公開及び説明責任) 第6条 議会は、会議を原則として公開す るものとする。	できている 一部できている あまりできていない できていない その他	インターネットで議事録の公開がなされている。また個人の議会報告でも市政について報告させていただいている。
2 議会は、議会の活動に関する情報公開 を徹底するとともに、市民に対する説明責 任を十分に果たさなければならない。		
(市民と議会との関係) 第7条 議会又は議員は、市長から提案された議案を審議するに当たって、必要に応じて市民の意見を聴く機会を設けるものとする。	できている あまりできていない その他	パブコメが実施されているほか、陳情についても慎重な議論がなされている。個人的にも懇談の場は適宜設けているので達成しているといえる。
2 議会は、請願及び陳情について、誠実に審議するものとする。 3 議員又は委員会は、政策の立案及び提言をするに当たって、必要に応じて、市民との懇談等の手段により、意見を聴く機会を設けることができる。		

第4章 市長等との関係				
(市長等と議会の関係) 第8条 議会は、市長等の事務執行が適正 かつ公正及び効率的に行われているかにつ いて監視及び評価するものとし、必要と認 める場合には、政策の立案及び提言を通し て市長等に適切な措置を講ずるよう求める ものとする。		できている あまりできていない その他	一部できている できていない	市長に対して会派要望を行い政策の助言を行っている。
2 議会は、市長等が提案する基本的な政 策等に対し、必要に応じてその形成過程の 説明を求めることができる。				
(質疑等の形式) 第9条 議員は、本会議及び委員会において、議案等についての論点を整理し、審議 及び審査を深めるため市長等に対して質疑 を行うものとする。		できている あまりできていない その他	一部できている できていない	
2 議員は、市長等に対して市政の課題全般について一般質問等を行うものとする。				
(議決事項の追加) 第10条 議会は、地方自治法(昭和22年法 律第67号。以下「法」という。)第96条第 2項の規定に基づき、法に定めるもののほ か、議会と市長等がともに市民に対する責 任を担うため、市政にとって重要な政策等 について、議会の議決すべき事件として定 めることができる。	※議会運営上の手続きに関する内容なので、評価 の対象外			
第5章 議会の運営及び体制 (会期及び回数) 第11条 議長は、必要な会期を議会運営委 員会に諮り、本会議において決定するもの とする。	※議会運営上の手続きに関する内容なので、評価 の対象外			
2 定例会の回数は、府中市議会定例会の				
回数に関する条例(昭和31年9月府中市条				
例第19号)に定めるところによる。				
(討議の原則) 第12条 議会は、議決責任を果たすため に、その意思決定に当たっては議員の公平 で自由な質疑を中心とした議論の場を保障 しなければならない。		できている あまりできていない その他	一部できている できていない	議員間の討議については、一定のルールが必要などの課題があるように思う。
2 議会は、委員会活動を中心に、議員間の計議を行うことができる。				

第15年、議会は、政策等の位条機能、立法機能をび調査機能を補助させる ため、議会事務局の機能の強化に努めるも のとする。 (議会図書室) 第16条 議会は、議員の調査研究並びに政策の立案及び提言に資するため、議会図書室の充実に努め、これを活用する。 (議員報酬) 第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議員報酬のび費用弁償等に関する条例(昭和 31年9月府中市条例第24号)に定めるところによる。 2 議会は、議員報酬の改定に当たっては、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動に考慮し、府中市特別職報酬等審議会等の					
議会としての機能を果たすのにふさわしい ものとすることを基本とし、内中市議会議 力変験条例(平成12年3月府中市条例第21 号)により定めるものとする。 2 強に定めの改正に当たっては、市政の 技术、経理なり改正に対している。 (会派) 別14年3月府中市条例が21 会派 の 2 会派は、議会活動を行うに当た の 3 会派は、議会活動を行うに当た る。 2 会派は、議会活動とでいる政策を共有する2人以上の議 る。 2 会派は、議会活動とでいる政策の立策及 で考えのも、会派ので教育の対象 3 会派は、議会活動とでいる政策の立策及 で考える。 3 会派は、議会活動とでいる政策の立策及 で表して、会派の公職を開催することができ る。 2 会派は、議会活動とび必要なの立策及 で表しての表別で表別の必要な でおり、「議会としての」 評価の対象外 2 会派は、議会活動となどあるときは、会派のの教験 3 会派は、政策等の根案権機、立法 検定、経費を取得とない。 を表があると認めるときは、会派の代表を会議を開催することができ る。 (議会事務局) 第16条 議会は、政策等の根案権機、立法 検定、医療機会及び調金機能を補助させる のとする。 (議会事務局の教徒の実化に対象のも のとする。 (議会事務局の教徒の実化に対象のも のとする。 (議会事務局の教徒の実化に対象のも のとする。 (議会事務局の教徒の実化に対象の ものとする。 (議会事務局の教徒の実化に対象の ものとする。 (議会事務の、これを活用する。 (議会財 議会財 議会財 議会財 表別の職事研究が以に政策の主義が、議会財 書の表実に努め、これを活用する。 (議会財 部) 316年3月府中市集争制展とび費用弁備等に関する条例問題和 316年3月府中市集争側第24号)に定めるとこ るよは、議員期間の改定に当会のもところ たはよる。 2 議会は、議員の関は、市中市議会議員の議 日報開め改定に対象を多のところ たはよる。 2 議会は、議員の関は、市中市議会議員の議 日報開め改定に当会のまところ による。 2 議会は、議員の関は、市中市議会議員の議 日報開め改定に当会のもところ たまる。 2 議会は、議員の関は、市中市議会議員の議 日報開め改定に対象を多のを見を参考に せていただいている。 表身りできていない その他	(定数)				
ものとすることを基本とし、原中市議会議 見定数条例(平成12年3月府中市条例第21 号)により定めものとする。 2 福月常数の改正に当たっては、市政の 現状、課題及び再院の意見を十分に考慮し ことする。 会議の改立に対象を指することができ 2 会派は、指令研究並びに政策の立業及 がお与い、合意形成に努めるう。 3 会派は、指令研究並びに政策の立業及 がお与い、会事に対して必要があるときは、 会派の代表者の会議を開催することができ 2 会派は、政策等の指数機能、立法 物能を 整理域に努める。 4 議長は、必要があるときは、 会派の代表者の会議を開催することができ のた。 議会学務局の機能の強化に努めるも のた。 議会学務局の機能の強化に努めるも のとする。 (議会と、議会の課金の選を研修することができ のたまる。 第19条 建会は、通信の課金研究並びに政策の立業及 がおる、建会は、通信の課金研究並びに政策の立業及 がおる、建会は、通信の課金研究並びに政策 第2 会派を提供を対象がある。 第3 会派を対象がある。 第4 会派の主義とは、通信の課金研究並びに政策 第5 の主義とは、通信の課金研究並びに政策 第6 の主義とは、通信の課金研究並びに政策 第7 の主義とは、通信の課金研究並びに政策 第7 の主義とは、通信の課金研究並びに政策 第7 の主義とは、通信の課金研究並びに政策 第7 の主義とは、通信の課金研究並びに政策 を変の主義とが認め、これを活用する。 (議員報酬) 第7 の主義とは、通信の課金の意見を参考に 表まりできている あまりできていない を変の主義とび語とに宣言するため、議会図書 を変の主義とび語とに宣言するをの、議会図書 を変の主義とび語とに宣言するをの、議会図書 を変の主義とび語とこれを活用する。 (議員報酬) 本の他 ・ これを活用する。 (議員報酬) 本の他 ・ これを活用する。 ・ できている あまりできていない その他 ・ できている あまりできていない その他 ・ できている あまりできていない その他 ・ できている あまりできていない その他 ・ できている およりできていない その他 ・ できていない その他 ・ できていない その他 ・ できている およりできていない その他 ・ できている およりできていない そのをできていない その他 ・ できていない その他 ・ できていない その他 ・ できていない その他 ・ できていない その他 ・ できていない その他 ・ できていない その他 ・ できていない その他 ・ できていない その他 ・ できている およりできていない その他 ・ できていない その他 ・ できていない をきていない その他 ・ できていない その他 ・ できていない その他 ・ できていない その他 ・ できていない その他 ・ できていない をできている ・ できていない をできていない をできていない をできていない をできていない をできていない をできていない をできていない をでい をでい をでいない をでい をでい をでい をでい をでい をでい をでい をで	第13条 議員定数は、この条例に規定した				
日変数条例(平成12年3月府中市条例第21 号)により定めるものとする。 2 議員を飲めで置に当たっては、市政の 根状、課題及び市民の意見を十分に考慮し たりで達めるものとする。 ※個々の会派運営は、会派内の自治に属する事格 ちは条、業日は、議会活動を行うに当た 1、神会文は政策を共有する2人以上の議 2、会派は、議会審発の立案及 3、会派は、議会審選挙びに政策の立案及 3、会派は、議会審選挙びに政策の立案及 3、会派は、議会審選挙びに政策の立案及 4、議員は、必要に応じて会補間で調整 を行い、会都所成に努める。 4、議員は、必要が応むと参談のときは、 会派の代表すの会議を開催することができ 2、会派は、政策等の場談機能、立法 機能、既規機能及び調査機能を推動させる ため、議会事務局) 第15条 議会は、政策等の場談機能、立法 機能、既規機能及び調査機能を推動させる ため、議会事務局の機能の発化に努めるも のとする。 (第会会事務局) 第15条 議会は、議員の調査研究並びに政策 変の変表とは、議員の調査研究並びに政策 変の変表とは、議員の調査研究並びに政策 変の変表を対象に、議員の調査研究並びに政策 変の変表を対象に、議員の調査研究並びに政策 変の変表を対象に、議員の調査研究並びに政策 変の変表を対象し、これを活用する。 (第日機制) 第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議 貞報到及び費用子信等に関する条例(個和 31年9月府中市条例第24号)に定めるをとる 3、は、行財政党はの程法及び場市との比較だ できている あまりできていない その他	議会としての機能を果たすのにふさわしい	※府中市では過去に定数を変更した経験がないた			
日のにより定めるものとする。 2 強員定数の改正に当たっては、市政の 投入、課題の大手のに対した。 全派) 第13条 議員は、強会活動を行うに当た か、理念文は政権を共有すると以上の識 であり、「議会としての」評価には馴染まない。 よって、評価の対象外 であり、「議会としての」評価には馴染まない。 よって、評価の対象外 であり、「議会としての」評価には馴染まない。 よって、評価の対象外 であり、「議会としての」評価には馴染まない。 な会派の代表者の公案を開催することができる。 4 競長は、必要があると認めるときは、会派のあると認めるときは、会派の代表者の公案を開催するとか。 第15条 議会は、政策等の指案機能、立法機能、監接機能、と対象をで調査機能を制助させる ため、議会等務局の機能の機化に努めるも のとする。 (議会国書室) 第16条 議会は、議員の調査研究並びに政策のの文案及び掲言に含するため、議会国書 変の充実に努め、これを活用する。 (議会国書室) 第17条 議員格側は、昨中市議会議員の議 日報酬及び費用弁債等に関する条例配和 31年9月的中市条例第24号に定めるをとこ るによる。 2 議会は、済中市議会議員の議 2 2 音点は、議員の報査研究を必ずにあるを受けるとこ るによる。 2 3 3 4 3 4 3 4 5 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	ものとすることを基本とし、府中市議会議	め、現段階では評価に馴染まない。			
2 議員定数の改正に当たっては、前便の 現状、課題及び市民の意見を十分に考慮した と上で定めるものとする。 ※個々の会派運営は、会派内の自治に関する中柄 であり、「議会としての」評価には馴染まない。 もので構成する表がを消成することができる。 る。会派は、調査研究並びに政策の立案及 び掲言に関し、必要に応じて会派問言調整 を行い、合家形は「努めると認めるときは、会派の代表の金議の登場のとは、会派の代表の会議運営は、会派の代表する会議を開催することができる。 4 護長は、必要があると認めるときは、会派の代表の会議を開始させるため、議会の書をの論を制助させるため、議会事務局の機能の強化に努めるものとする。 (議会事務局の機能の強化に努めるものとする。 (議会の書室) 第10条 議会は、議員の調査研究並びに政策 が10条 議会は、議員の調査研究並びに政策 が10条 議会は、議員の調査研究並びに政策 が10条 議会は、議員の調査研究並びに政策 が10条 議会は、資産の書を対している。 (議会の書室) 第10条 議会は、高速の書を対している。 第10条 議会は、高速の書を対している。 第10条 議会は、高速の書を対している。 第10条 議会は、高速の調査研究並びに政策 第10条 議会は、高速の調査研究並びに政策 第10条 議会は、高速の調査研究並びに政策 第10条 議会は、高速の調査研究並びに政策 第10条 議会を対したが、10条 (議会を対したが、10条 (基金を)を対したが、10条 (基金を)を対したが、10条 (基金を)を対したが、10条 (基金を)を対したが、10条 (基金を)を対したが、10条 (基金を)を)を対したが、10条 (基金を)を)を対したが、10条 (基金を)を)を)。 (第10条 (基金を)を)を)を)を)を)を)を)を)を)を)を)を)を)を)を)を)を)を)	員定数条例(平成12年3月府中市条例第21				
現状、温頭及び市民の意見を十分に考慮した上で変めるものとする。 (全演) 第14条 難員は、驚会活動を行うに当た り、理念又は政策を共有する2人以上の議 であり、「議会としての」評価には馴染まない。 よって、評価の対象外 2 会派は、設査研究がでに政策の立案及 び起言に努める。3 会派は、政策等の起業の立案及 で起言に関わ、必要に応じて会派間で調整を行い、合意形成に努める。4 締長は、必要があると認めるときは、会派の代表者の会議を開催することができ る。 (議会事務局) 第16条 議会は、政策等の格案機能、立法 機能、監視機能及び過度機能を相動かさせる ため、議会事務局の機能の機化に努めるも のもする。 (議会事務局の機能の機化に努めるも を行い、表記の表記があるときないでき との他 「おいまして、評価の対象外 を行いる」 「議会とは、政策等の格案機能、立法 特別・政策等のの表に対して、表示 の司書がいれば、活動の幅が広がる うに思う。 (議会関本官 第16条 議会は、議員の調査研究並びに政策の立案及び提言に実するため、議会図書 変の充実に努め、これを活用する。 (議員報酬) 第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議 員報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和 31年9月府中市条例需定44号)に定めるとこ るによる。 2 発会は、議員報酬は、府中市議会議員の議 日報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和 31年9月府中市条例需定44号)に定めるとこ るによる。 2 発会は、議員報酬な変定に当たって は、行財政改革の根点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動 に考慮し、所申市特別職職報酬等審議会等の	号)により定めるものとする。				
第14条 議員は、議会活動を行うに当た の、理会文は以策を先有する2人以上の第 であり、「議会としての」評価には馴染まない。 とう説は、調査研究並びに政策の立案及 び提言に努める。 3 会派は、調査研究並びに政策の立案及 び提言に関し、必要に応じて会派間で調整 を行い、合意形成に努める。 4 議長は、必要があると認めるときは、 会派の代表者の会議を開催することができ 会。 4 議長は、必要があると認めるときは、 会派の代表者の会議を開催することができ 会。 (議会事務局) 様16条 議会は、政策等の提案機能、立法 機能・ 医別機能及び調査機能を構造させる ため、議会事務局の機能の機化に努めるも のとする。 第16条 議会は、議員の調査研究並びに政策 策の立案及び提言に対するため、協会国書 金の布実に努力、これを活用する。 (議会関連的) 第17条 議員報酬のよび音用・資本の機能的 31年9月府中市条例第24号)に定めるところによる。 2 議会は、議員報酬の改定に当たって は、行財政改革の視点及び地市との比較だけてなく、市民の負託に応え得る議員活動	現状、課題及び市民の意見を十分に考慮し				
第14条 議員は、議会で表記でする2人以上の議員であり、「議会としての」評価には馴染まない。 は、理念が達ができまれている。 2 会派は、議会運営並びに政策の立案及 び提言に関し、必要があると認めるときは、 を作い、合意が成に努める。 4 議長は、必要があると認めるときは、 を派の代表する会議を開催することができる。 (議会事務局) 第16条 議会は、政策等の提案機能、立法 機能、監視機能及び調査機能を指して調査機能を強助させる。 のとする。 (議会回審室) 第16条 議会は、議員の調査研究並びに政策のなのときれ、 の他 できている のできていない。 できている のできていない。 その他 できている の言書がいれば、活動の個が広がることができる。 (議会回審室) 第16条 議会は、議員の調査研究並びに政策の立案と変化書言でするとめ、議会図書 室の元実に努め、これを活用する。 ((議員報酬) 第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議員の議員の議員会難例とで費用計價等に関する条例配和 31年9月府中市条例第24号)に定めるところによる。 2 議会は、議員報酬の改定に当たって は、行財政改革の視点及び他市との比較だけてなく、市民の負託に応え得る議員に認ける条例を対していない。 を参考に は、行財政改革の視点及び他市との比較だけてなく、市民の負託に応え得る議員を参考に せていただいている。	The state of the s				
□ で構成する会派を結成することができる。		 であり、「議会としての 評価には馴染まない。			
○。 ② 会派は、調査研究並びに政策の立案及 び指言に努める。 ③ 会派は、議会運営並びに政策の立案及 び指言に関し、必要に応じて会派間で調整 を行い、合意形成に努める。 4 議長は、改要があると認めるときは、 会派の代表者の会議を開催することができ る。 (議会事務局) 第15条 議会は、政策等の提案機能、立法 機能・監視機能及び調査機能を補助させる ため、議会事務局の機能の強化に努めるも のとせる。 (議会図書室) 第16条 議会は、議員の調査研究並びに政策 策の立案及び程言に資するため、議会図書 室の充実に努め、これを活用する。 (議会図書室) 第16条 議会は、議員の調査研究並びに政策 策の立案及び程言に資するため、議会図書 室の充実に努め、これを活用する。 (議員報酬) 31年9月府中市条例第24号)に定めるとこ ろによる。 2 議会は、議員報酬の改定に当たって は、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動 に考慮し、保存市特別職職酬等審議会の意見を参考に せていただいている。	員で構成する会派を結成することができ	_			
び提言に関し、必要に応じて会派問で調整を行い、合意形成に努める。 3 会派は、議会運営並びに政策の立案及び提言に関し、必要に応じて会派問で調整を行い、合意形成に努める。 (議会事務局) 第15条 議会は、政策等の提案機能、立法機能、監視機能及び調査機能を指助させるため、議会事務局の機能の強化に努めるものとする。 (議会事務局の機能の強化に努めるものとする。 (議会国書宝) 第16条 議会は、議員の調査研究並びに政策の立案及び提言に資するため、議会図書室の変実に受め、これを活用する。 (議員報酬) 第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議員の議員報酬及び費用弁債等に関する条例(昭和31年9月府中市条例第24号)に定めるところによる。 2 議会は、議員報酬の改定に当たっては、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の真託に応え得る議員活動に考慮し、所中市特別機能数等審議会等の					
び提言に関し、必要に応じて会派間で調整を行い、合意形成に努めるときは、会派の代表者の会議を開催することができる。 (議会事務局) 第15条 議会は、政策等の提案機能、立法機能、監視機能を補助させるため、議会事務局の機能の強化に努めるものとする。 (議会事務局の機能の強化に努めるものとする。 (議会事務局の機能の強化に努めるものとする。 (議会国書室) 第16条 議会は、議員の調査研究並びに政策の立案及び提言に資するため、議会図書室の元実に受か、これを活用する。 (議員報酬) 第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和 31年9月府中市条例第24号)に定めるところによる。 2 議会は、議員報酬の改定に当たっては、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動に考慮し、保中市特別職報酬等審議会等の					
4 議長は、必要があると認めるときは、会派の代表者の会議を開催することができる。 (議会事務局) 第15条 議会は、政策等の提案機能、立法機能、反対機能及び調査機能を補助させるため、議会事務局の機能の強化に努めるものとする。 (議会の書室) 第16条 議会は、議員の調査研究並びに政策の立案及び提言に資するため、議会図書室の充実に努め、これを活用する。 (議会図書室の表別、これを活用する。) (議会図書室の表別、これを活用する。) 第16条 議会は、議員の調査研究並びに政策の立案及び提言に資するため、議会図書室の充実に努め、これを活用する。 (議員報酬) 第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和 31年9月府中市条例第24号)に定めるところによる。 2 議会は、議員報酬の改定に当たっては、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動に考慮し、所中市特別職報酬等審議会等の	び提言に関し、必要に応じて会派間で調整				
会派の代表者の会議を開催することができる。 (議会事務局) 第15条 議会は、政策等の提案機能、立法機能、監視機能及び調査機能を補助させるため、議会事務局の機能の強化に努めるものとする。 (議会国書宮の機能の強化に努めるものとする。 (議会図書室の主意を受けるため、議会図書を受けるため、議会図書を変している。 第16条 議会は、議員の調査研究並びに政策の立案及び提言に資するため、議会図書を不実に努め、これを活用する。 (議員報酬) 第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議員報酬は、府中市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和 31年9月府中市条例第24号)に定めるところによる。 2 議会は、議員報酬の改定に当たっては、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動に考慮し、所中市特別職報酬等審議会等の					
る。 (議会事務局) 第15条 議会は、政策等の提案機能、立法機能、立法機能、監視機能及び調査機能を補助させる ため、議会事務局の機能の強化に努めるも のとする。 (議会図書室) 第16条 議会は、議員の調査研究並びに政策の立案及び提言に資するため、議会図書 室の充実に努め、これを活用する。 (議会図書室) 第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議員報酬 第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議員報酬 第17年 3月府中市条例第24号)に定めるところによる。 2 議会は、議員報酬の改定に当たっては、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動に考慮し、府中市特別職報酬等審議会等の					
第15条 議会は、政策等の提案機能、立法機能、監視機能及で調査機能を補助させる ため、議会事務局の機能の強化に努めるも のとする。 (議会図書室) 第16条 議会は、議員の調査研究並びに政 家の立案及び提言に資するため、議会図書 室の充実に努め、これを活用する。 (議員報酬) 第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議 員報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和 31年9月府中市条例第24号)に定めるところによる。 2 議会は、議員報酬の改定に当たって は、行財政改革の視点及び他市との比較だ は予慮し、原中市特別職報酬等審議会等の					
機能、監視機能及び調査機能を補助させる ため、議会事務局の機能の強化に努めるも のとする。 (議会図書室) 第16条 議会は、議員の調査研究並びに政策の立案及び提言に資するため、議会図書 室の充実に努め、これを活用する。 (議員報酬) 第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議 員報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和 31年9月府中市条例第24号)に定めるとこ ろによる。 2 議会は、議員報酬の改定に当たって は、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動 に考慮し、所中市特別職報酬等審議会等の				一部できている	人員が少ないように思う。議会図書館
のとする。 (議会図書室) 第16条 議会は、議員の調査研究並びに政策の立案及び提言に資するため、議会図書室の充実に努め、これを活用する。 (議員報酬) 第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議員報酬なび費用弁償等に関する条例(昭和 31年9月府中市条例第24号)に定めるところによる。 2 議会は、議員報酬の改定に当たっては、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動に考慮し、府中市特別職報酬等審議会等の				できていない	の司書がいれば、活動の幅が広がるよ
第16条 議会は、議員の調査研究並びに政策の立案及び提言に資するため、議会図書室の充実に努め、これを活用する。 (議員報酬) 第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和31年9月府中市条例第24号)に定めるところによる。 2 議会は、議員報酬の改定に当たっては、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動に考慮し、府中市特別職報酬等審議会等の			その他		うに思う。
第の立案及び提言に資するため、議会図書室の充実に努め、これを活用する。 (議員報酬) 第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和31年9月府中市条例第24号)に定めるところによる。 2 議会は、議員報酬の改定に当たっては、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動に考慮し、府中市特別職報酬等審議会等の			できている	一部できている	図書の芸書粉 だかわこ 十二次ツ ビク
室の充実に努め、これを活用する。 (議員報酬) 第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和 31年9月府中市条例第24号)に定めるところによる。 2 議会は、議員報酬の改定に当たっては、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動に考慮し、府中市特別職報酬等審議会等の			あまりできていない	できていない	
第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和 31年9月府中市条例第24号)に定めるところによる。 2 議会は、議員報酬の改定に当たっては、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動に考慮し、府中市特別職報酬等審議会等の			その他		く、新しいものに刷新するへき。
員報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和 31年9月府中市条例第24号)に定めるところによる。 2 議会は、議員報酬の改定に当たっては、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動に考慮し、府中市特別職報酬等審議会等の	(議員報酬)				
員報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和 31年9月府中市条例第24号)に定めるところによる。 2 議会は、議員報酬の改定に当たっては、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動に考慮し、府中市特別職報酬等審議会等の	第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議		できている	一部できている	
31年9月府中市条例第24号)に定めるとこ ろによる。 2 議会は、議員報酬の改定に当たっては、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動に考慮し、府中市特別職報酬等審議会等の	員報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和		あまりできていない	できていない	
2 議会は、議員報酬の改定に当たっては、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動に考慮し、府中市特別職報酬等審議会等の	31年9月府中市条例第24号)に定めるとこ		その他		C い/こ/こい C いる。
は、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動に考慮し、府中市特別職報酬等審議会等の	ろによる。				
多様な意見を聞くものとする。	は、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動に考慮し、府中市特別職報酬等審議会等の				

第6章 補則 (条例の検証等) 第18条 議会は、この条例の目的が達成されているかどうかを検証し、必要に応じてこの条例の改正その他の適切な措置を講ずるものとする。		できている あまりできていない その他	部できている できていない	現在、まさに検証作業を行っていると いえる。
---	--	---------------------------	------------------	---------------------------

稲津 憲護

条文等	取組状況等(取り上げる取り組み内容に客観性 を持たせるため、事務局が記載すべき)	議会における進捗・達成状況の検証(いずれかに)	自由記載
前文	※条例の前提となる文章で、達成度を図るのは馴		
即又	染まない。評価の対象外		
第1章 総則 (目的) 第1条 この条例は、二元代表制の下、府中市議会(以下「議会」という。)の果たすべき役割を明らかにするとともに、議会に関する基本的事項を定めることにより、議会が市民の負託に応え、もって市民福祉の増進及び市政の発展に寄与することを目的とする。	※定義のため、評価の対象外		
第2章 議会及び議員の活動原則 (議会の活動原則) 第2条 議会は、次に掲げる原則に基づき 活動する。			
(1) 議会が言論の府であること及び合議制の機関であることを認識し、議員の自由な発言を重んじること。		できている 部できている あまりできていない できていない その他	一部の議員は言論の自由をはきつがえている場面が見受けられ、議会や議会のテーマとは異なったことを発言することもあった。
(2) 公平公正な開かれた議会運営を行うこと。			
(3) 市民の声を把握し、市政に反映するように努めること。			
(4) 市政運営を監視及び評価すること。			
(5) 活発な議論を通して政策の立案及び提言に努めること。			
(6) 不断の改革を行うこと。			
(議員の活動原則) 第3条 議員は、次に掲げる原則に基づき 活動する。			

(1) 市民の代表者であることを自覚し、 市民の多様な意見を把握することに努め、 市民全体の福祉向上を目指すこと。 (2) 自己研鑽及び調査研究により、資質 向上に努めること。	できている
(政治倫理) 第4条 議員は、高い倫理的義務が課せられていることを深く自覚し、良心と責任を持ち、議員としての品位の保持に努めるものとする。	できている
(災害時の議会等の対応) 第5条 議会及び議員は、災害による不測 の事態が生じたときは、市民の生命及び財 産を保護するため市長その他の執行機関及 びその職員(以下「市長等」という。)と連 携し、別に定めるところにより、災害対策 の対応に努めるものとする。	できている あまりできていない その他
2 議会及び議員は、災害の発生に備える ため、平常時から地域の情報を把握すると ともに市長等と情報を共有するように努め るものとする。	
第3章 市民との関係 (議会の公開及び説明責任) 第6条 議会は、会議を原則として公開す るものとする。	できている あまりできていない その他
2 議会は、議会の活動に関する情報公開 を徹底するとともに、市民に対する説明責 任を十分に果たさなければならない。	
(市民と議会との関係) 第7条 議会又は議員は、市長から提案された議案を審議するに当たって、必要に応じて市民の意見を聴く機会を設けるものとする。	できている 部できている あまりできていない できていない その他
2 議会は、請願及び陳情について、誠実に審議するものとする。 3 議員又は委員会は、政策の立案及び提言をするに当たって、必要に応じて、市民との懇談等の手段により、意見を聴く機会を設けることができる。	

第4章 市長等との関係 (市長等と議会の関係) 第8条 議会は、市長等の事務執行が適正 かつ公正及び効率的に行われているかにつ いて監視及び評価するものとし、必要と認 める場合には、政策の立案及び提言を通し て市長等に適切な措置を講ずるよう求める ものとする。		できている	
2 議会は、市長等が提案する基本的な政 策等に対し、必要に応じてその形成過程の 説明を求めることができる。			
(質疑等の形式) 第9条 議員は、本会議及び委員会において、議案等についての論点を整理し、審議 及び審査を深めるため市長等に対して質疑 を行うものとする。		できている 一部できている あまりできていない できていない その他	
2 議員は、市長等に対して市政の課題全 般について一般質問等を行うものとする。			
(議決事項の追加) 第10条 議会は、地方自治法(昭和22年法律第67号。以下「法」という。)第96条第2項の規定に基づき、法に定めるもののほか、議会と市長等がともに市民に対する責任を担うため、市政にとって重要な政策等について、議会の議決すべき事件として定めることができる。	※議会運営上の手続きに関する内容なので、評価 の対象外		
第5章 議会の運営及び体制 (会期及び回数) 第11条 議長は、必要な会期を議会運営委 員会に諮り、本会議において決定するもの とする。	※議会運営上の手続きに関する内容なので、評価 の対象外		
2 定例会の回数は、府中市議会定例会の			
回数に関する条例(昭和31年9月府中市条			
例第19号)に定めるところによる。			
(討議の原則) 第12条 議会は、議決責任を果たすため に、その意思決定に当たっては議員の公平 で自由な質疑を中心とした議論の場を保障 しなければならない。		できている 部できている あまりできていない できていない その他	
2 議会は、委員会活動を中心に、議員間の討議を行うことができる。			

(定数)			
第13条 議員定数は、この条例に規定した			
議会としての機能を果たすのにふさわしい	※府中市では過去に定数を変更した経験がないた		
ものとすることを基本とし、府中市議会議	め、現段階では評価に馴染まない。		
員定数条例(平成12年3月府中市条例第21			
号)により定めるものとする。			
2 議員定数の改正に当たっては、市政の現状、課題及び市民の意見を十分に考慮した上で定めるものとする。			
(会派)	 ※個々の会派運営は、会派内の自治に属する事柄		
第14条 議員は、議会活動を行うに当たり、理念又は政策を共有する2人以上の議	 であり、「議会としての」評価には馴染まない。		
員で構成する会派を結成することができ る。	 よって、評価の対象外		
2 会派は、調査研究並びに政策の立案及び提言に努める。			
3 会派は、議会運営並びに政策の立案及 び提言に関し、必要に応じて会派間で調整 を行い、合意形成に努める。			
4 議長は、必要があると認めるときは、会派の代表者の会議を開催することができる。			
(議会事務局) 第15条 議会は、政策等の提案機能、立法 機能、監視機能及び調査機能を補助させる ため、議会事務局の機能の強化に努めるも のとする。		できている 一部できている あまりできていない できていない その他	
(議会図書室)		できている 一部できている	
第16条 議会は、議員の調査研究並びに政 策の立案及び提言に資するため、議会図書		あまりできていないできていない	
室の充実に努め、これを活用する。		その他	
(議員報酬)			
第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議		できている 一部できている	
員報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和		あまりできていないできていない	
31年9月府中市条例第24号)に定めるとこ		その他	
ろによる。			
2 議会は、議員報酬の改定に当たって は、行財政改革の視点及び他市との比較だ けでなく、市民の負託に応え得る議員活動 に考慮し、府中市特別職報酬等審議会等の 多様な意見を聞くものとする。			

第6章 補則	できている 一部できている
(条例の検証等)	あまりできていない できていない
第18条 議会は、この条例の目的が達成されているかどうかを検証し、必要に応じてこの条例の改正その他の適切な措置を講ずるものとする。	その他

氏名 前川 浩子

条文等	取組状況等(取り上げる取り組み内容に客観性 を持たせるため、事務局が記載すべき)	議会における進捗・達成状況の検証(いずれかに	自由記載
前文	※条例の前提となる文章で、達成度を図るのは馴		
即文	染まない。評価の対象外		
第1章 総則 (目的) 第1条 この条例は、二元代表制の下、府中市議会(以下「議会」という。)の果たすべき役割を明らかにするとともに、議会に関する基本的事項を定めることにより、議会が市民の負託に応え、もって市民福祉の増進及び市政の発展に寄与することを目的とする。	※定義のため、評価の対象外		
第2章 議会及び議員の活動原則 (議会の活動原則) 第2条 議会は、次に掲げる原則に基づき 活動する。			
(1) 議会が言論の府であること及び合議制の機関であることを認識し、議員の自由な発言を重んじること。		できている	自由な発言と無責任な発言はことなる。活発な議論と無責任な発言は異なる。合議制の機関を理解できているか。予算・決算の質問に制限がかからない等本市の取り組みは評価するべきところがある。
(2) 公平公正な開かれた議会運営を行うこと。 (3) 市民の声を把握し、市政に反映するように努めること。			
(4) 市政運営を監視及び評価すること。			
(5) 活発な議論を通して政策の立案及び提言に努めること。			
(6) 不断の改革を行うこと。			
(議員の活動原則) 第3条 議員は、次に掲げる原則に基づき 活動する。			

(1) 市民の代表者であることを自覚し、 市民の多様な意見を把握することに努め、 市民全体の福祉向上を目指すこと。 (2) 自己研鑽及び調査研究により、資質 向上に努めること。	できている あまりできていない その他	個々によって異なるが当選直後の研修 は強化するべき
(政治倫理) 第4条 議員は、高い倫理的義務が課せられていることを深く自覚し、良心と責任を持ち、議員としての品位の保持に努めるものとする。	できている <u>部できている</u> あまりできていない できていない その他	品位がなにか分からない議員がいるの は遺憾である。
(災害時の議会等の対応) 第5条 議会及び議員は、災害による不測 の事態が生じたときは、市民の生命及び財 産を保護するため市長その他の執行機関及 びその職員(以下「市長等」という。)と連 携し、別に定めるところにより、災害対策 の対応に努めるものとする。	できている あまりできていない その他	議員は地域事情を的確に把握する努力をすべき。
2 議会及び議員は、災害の発生に備える ため、平常時から地域の情報を把握すると ともに市長等と情報を共有するように努め るものとする。		
第3章 市民との関係 (議会の公開及び説明責任) 第6条 議会は、会議を原則として公開す るものとする。	一部できている あ まりできて いない できていない その他	議員一人一人がそれぞれ説明責任を 負っているという自覚が必要である。
2 議会は、議会の活動に関する情報公開 を徹底するとともに、市民に対する説明責 任を十分に果たさなければならない。		
(市民と議会との関係) 第7条 議会又は議員は、市長から提案された議案を審議するに当たって、必要に応じて市民の意見を聴く機会を設けるものとする。 2 議会は、請願及び陳情について、誠実に審議するものとする。	できている あまりできていない その他	市民の意見を聴く際に公平公正に市政 について情報を出しているか疑わしい ことがある。
3 議員又は委員会は、政策の立案及び提言をするに当たって、必要に応じて、市民との懇談等の手段により、意見を聴く機会を設けることができる。		

第4章 市長等との関係 (市長等と議会の関係) 第8条 議会は、市長等の事務執行が適正 かつ公正及び効率的に行われているかにつ いて監視及び評価するものとし、必要と認 める場合には、政策の立案及び提言を通し て市長等に適切な措置を講ずるよう求める ものとする。		できている 一部できている あまりできていない できていない その他	監視・評価をするにあたり議会・議員 に不断の努力が求められる。
2 議会は、市長等が提案する基本的な政 策等に対し、必要に応じてその形成過程の 説明を求めることができる。			
(質疑等の形式) 第9条 議員は、本会議及び委員会において、議案等についての論点を整理し、審議 及び審査を深めるため市長等に対して質疑 を行うものとする。		できている 部できている あまりできていない できていない その他	議員側に調査または学習等を努力せず に市政を批判するようなことが多々見 受けられる。非常に残念である。
2 議員は、市長等に対して市政の課題全 般について一般質問等を行うものとする。			
(議決事項の追加) 第10条 議会は、地方自治法(昭和22年法 律第67号。以下「法」という。)第96条第 2項の規定に基づき、法に定めるもののほ か、議会と市長等がともに市民に対する責 任を担うため、市政にとって重要な政策等 について、議会の議決すべき事件として定 めることができる。	※議会運営上の手続きに関する内容なので、評価 の対象外		
第5章 議会の運営及び体制 (会期及び回数) 第11条 議長は、必要な会期を議会運営委 員会に諮り、本会議において決定するもの とする。	※議会運営上の手続きに関する内容なので、評価 の対象外		
2 定例会の回数は、府中市議会定例会の			
回数に関する条例(昭和31年9月府中市条			
例第19号)に定めるところによる。			
(討議の原則) 第12条 議会は、議決責任を果たすため に、その意思決定に当たっては議員の公平 で自由な質疑を中心とした議論の場を保障 しなければならない。		できている あまりできていない その他	公平で自由な質疑を中心とした議論の場は保証されていると考える。議員間討議については「相手を言い負かす」手段にならないようにルールが必要かと思う。
2 議会は、委員会活動を中心に、議員間の討議を行うことができる。			

(定数)			
第13条 議員定数は、この条例に規定した			
議会としての機能を果たすのにふさわしい	※府中市では過去に定数を変更した経験がないた		
ものとすることを基本とし、府中市議会議	め、現段階では評価に馴染まない。		
員定数条例(平成12年3月府中市条例第21			
号)により定めるものとする。			
2 議員定数の改正に当たっては、市政の 現状、課題及び市民の意見を十分に考慮し た上で定めるものとする。			
員で構成する会派を結成することができ る。	※個々の会派運営は、会派内の自治に属する事柄であり、「議会としての」評価には馴染まない。よって、評価の対象外		
2 会派は、調査研究並びに政策の立案及び提言に努める。 3 会派は、議会運営並びに政策の立案及び提言に関し、必要に応じて会派間で調整を行い、合意形成に努める。			
4 議長は、必要があると認めるときは、会派の代表者の会議を開催することができる。			
(議会事務局) 第15条 議会は、政策等の提案機能、立法 機能、監視機能及び調査機能を補助させる ため、議会事務局の機能の強化に努めるも のとする。		できている	他市では調査をする際に、議員と共に 調査するが、本市でも調査のテクニッ クを身につけて欲しい。
(議会図書室) 第16条 議会は、議員の調査研究並びに政 策の立案及び提言に資するため、議会図書 室の充実に努め、これを活用する。		できている 一部できている あまりできていない できていない その他	資料が少ない。選書に関して広く意見 を聞くべき。
(議員報酬)			
第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議		できている 一部できている	
員報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和		あまりできていないできていない	
31年9月府中市条例第24号)に定めるとこ		その他	
ろによる。			
2 議会は、議員報酬の改定に当たっては、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動に考慮し、府中市特別職報酬等審議会等の多様な意見を聞くものとする。			

第6章 補則	できている
(条例の検証等)	あまりできていない できていない 活発な議論が行えることが必要。
第18条 議会は、この条例の目的が達成されているかどうかを検証し、必要に応じてこの条例の改正その他の適切な措置を講ず	その他
5ものとする。	

氏名 にしみや幸一

条文等	取組状況等(取り上げる取り組み内容に客観性を持たせるため、事務局が記載すべき)	議会における進捗・達成状況の検証(いずれかに	自由記載
前文	※条例の前提となる文章で、達成度を図るの		
IN X	は馴染まない。評価の対象外		
第1章 総則 (目的) 第1条 この条例は、二元代表制の下、府中市議会(以下「議会」という。)の果たすべき役割を明らかにするとともに、議会に関する基本的事項を定めることにより、議会が市民の負託に応え、もって市民福祉の増進及び市政の発展に寄与することを目的とする。	※定義のため、評価の対象外		
第2章 議会及び議員の活動原則 (議会の活動原則) 第2条 議会は、次に掲げる原則に基づき 活動する。 (1) 議会が言論の府であること及び合議 制の機関であることを認識し、議員の自 な発言を重んじること。 (2) 公平公正な開かれた議会運営を行う こと。 (3) 市民の声を把握し、市政に反映する ように努めること。 (4) 市政運営を監視及び評価すること。 (5) 活発な議論を通して政策の立案及び 提言に努めること。 (6) 不断の改革を行うこと。	. 政公公理を何及び古送今の佣 1 桂却児若久何	できている あまりできていない その他	他市議議会と比較しても、陳情の取り 扱いや質疑のルール(他市では、決算 審議で「決算の内容を踏まえた次年度 以降の方針に関する質問ができない」 といったルールを採用している議会も 存在する)などを踏まえれば、府中市 は活動原則を一定程度満たして運営さ れていると考える

(議員の活動原則) 第3条 議員は、次に掲げる原則に基づき 活動する。 (1) 市民の代表者であることを自覚し、 市民の多様な意見を把握することに努め、 市民全体の福祉向上を目指すこと。 (2) 自己研鑽及び調本研究により 姿質	・毎年1回、様々なテーマの研修会を議長主催で	あまりできていないできていない	個々の議員により、条例内容に関する 取り組みにバラつきが見られるのが残 念である
	実施		
持ち、議員としての品位の保持に努めるものとする。	•議長主催の議員研修でコンプライアンス研修を	できている —部できている あまりできていない その他	同上
(災害時の議会等の対応) 第5条 議会及び議員は、災害による不測 の事態が生じたときは、市民の生命及び財 産を保護するため市長その他の執行機関及 びその職員(以下「市長等」という。)と連 携し、別に定めるところにより、災害対策 の対応に努めるものとする。 2 議会及び議員は、災害の発生に備える ため、平常時から地域の情報を把握すると ともに市長等と情報を共有するように努め るものとする。	・ICTによる災害時の連絡体制の強化の取組として、LINEWORKSによる連絡訓練を実施(R5④前)	できている 一部できている あまりできていない できていない その他	議場での防災備品配備など、課題は多い

第3章 市民との関係 (議会の公開及び説明責任) 第6条 議会は、会議を原則として公開するものとする。 2 議会は、議会の活動に関する情報公開を徹底するとともに、市民に対する説明責任を十分に果たさなければならない。	・市議会ホームページにおける委員会会議録の公開(常任員会H24②~、特別委員会(予決算を除く)H27臨~、議会運営委員会H30臨~、予算・決算特別委員会H30③~) ・市議会ホームページにおけるインターネット配信の実施(本会議H25②~、委員会R5③~) ・議会傍聴について、手話通訳に加えノートテイクアウトによる傍聴にも対応(R30予算から) ・市議会ホームページに議会報のテキストデータを掲載し、視覚に障害がある方の情報収集を円滑化(R4) ・電子採決の導入により個人賛否をより明確化(R5③~) ・議会傍聴において視覚・聴覚に障害のある方のスマホ等で音声反訳アプリ等の使用を許可(R6②~)	できている あまりできていない できていない	*議事録を全委員会について公開しており、公開性には問題ないと考える *議会説明会では、「議案に反対した 議員も、議案可決理由について、自身 の意見ではなく議会の総意として説明 しなければならない」ことを、一部の 議員がどこまで理解しているか疑問。 したがって、議会説明会を開かないこ とをもって「議会の説明責任を果たし ていない」との論には、賛同できない
(市民と議会との関係) 第7条 議会又は議員は、市長から提案された議案を審議するに当たって、必要に応じて市民の意見を聴く機会を設けるものとする。 2 議会は、請願及び陳情について、誠実に審議するものとする。 3 議員又は委員会は、政策の立案及び提言をするに当たって、必要に応じて、機会を設けることができる。	・ 広山古港へ砂海原の知夕温和で、 対五	できている —部できている あまりできていない できていない その他	個々の議員の対応状況は不明なので、 「一部できている」とした
第4章 市長等との関係 (市長等と議会の関係) 第8条 議会は、市長等の事務執行が適正 かつ公正及び効率的に行われているかについて監視及び評価するものとし、必要と認める場合には、政策の立案及び提言を通して市長等に適切な措置を講ずるよう求めるものとする。 2 議会は、市長等が提案する基本的な政策等に対し、必要に応じてその形成過程の説明を求めることができる。	・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策」に関する緊急要望書を全会派の総意で市長に提出(R2臨①) ・議会から総合計画審議会委員を選出し、総合計画の策定に参画	できている 一部できている あまりできていない できていない その他	政策の立案は、個々の会派が行ってい る予算要望活動で、なされている

(質疑等の形式) 第9条 議員は、本会議及び委員会において、議案等についての論点を整理し、審議 及び審査を深めるため市長等に対して質疑 を行うものとする。		できている 一部できている あまりできていない できていない その他	
2 議員は、市長等に対して市政の課題全般について一般質問等を行うものとする。	・一般質問の日数を2日間から3日間に変更(R2② ~)		
(議決事項の追加) 第10条 議会は、地方自治法(昭和22年法律第67号。以下「法」という。)第96条第2項の規定に基づき、法に定めるもののほか、議会と市長等がともに市民に対する責任を担うため、市政にとって重要な政策等について、議会の議決すべき事件として定めることができる。			
第5章 議会の運営及び体制 (会期及び回数) 第11条 議長は、必要な会期を議会運営委 員会に諮り、本会議において決定するもの とする。	※議会運営上の手続きに関する内容なので、 評価の対象外		
2 定例会の回数は、府中市議会定例会の 回数に関する条例(昭和31年9月府中市条 例第19号)に定めるところによる。			
(討議の原則) 第12条 議会は、議決責任を果たすため に、その意思決定に当たっては議員の公平 で自由な質疑を中心とした議論の場を保障 しなければならない。		できている 一部できている あまりできていない できていない	試行された議員間討議のあり方につい
2 議会は、委員会活動を中心に、議員間 の討議を行うことができる。	・公契約関係競売入札妨害事件再発防止対策特別委員会の倫理条例制定に係る協議 ・議会運営委員会での議会基本条例の検証に係る協議における議員間討議ルールを申合せ(R5 ①)	あまりできていない できていない その他	て、見直す点が多いと考えられる
(定数) 第13条 議員定数は、この条例に規定した 議会としての機能を果たすのにふさわしい ものとすることを基本とし、府中市議会議 員定数条例(平成12年3月府中市条例第21 号)により定めるものとする。	※府中市では過去に定数を変更した経験がな		
2 議員定数の改正に当たっては、市政の 現状、課題及び市民の意見を十分に考慮し た上で定めるものとする。			

(会派) 第14条 議員は、議会活動を行うに当たり、理念又は政策を共有する2人以上の議員で構成する会派を結成することができる。 2 会派は、調査研究並びに政策の立案及び提言に努める。 3 会派は、議会運営並びに政策の立案及び提言に関し、必要に応じて会派間で調整を行い、合意形成に努める。 4 議長は、必要があると認めるときは、会派の代表者の会議を開催することができる。			
(議会事務局) 第15条 議会は、政策等の提案機能、立法 機能、監視機能及び調査機能を補助させる ため、議会事務局の機能の強化に努めるも のとする。		できている 一部できている あまりできていない できていない その他	とくに事務局の調査機能を、議会およ び議員が生かしきれていないと感じる
(議会図書室) 第16条 議会は、議員の調査研究並びに政 策の立案及び提言に資するため、議会図書 室の充実に努め、これを活用する。	・新庁舎移転に伴い、オープンスペース(議会ロビー)に議会図書室を設置(R5③前)	あま りできていない できていない	選書の方法や、審議会・協議会配布資 料の配備など、課題は多い
員報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和	・議員が逮捕、勾留その他身体を拘束される処分を受けたときに議員報酬停止規定を報酬条例に追加(R5①) ・隔年で府中市特別職報酬等審議会の答申内容の報告を聴取	あまりできていないできていない	報酬を決める手続きとしては、第三者 機関による現在の審議方法で、条例の 趣旨を満たしていると考える
第6章 補則 (条例の検証等)	・議会運営委員会で議会基本条例の検証方法に ついて協議を実施(R5②~)	できている 一部できている あまりできていない できていない その他	今回の検証を踏まえ、今後どうしてい くかをまず議論すべきである

手塚 としひさ

条文等	取組状況等(取り上げる取り組み内容に客観性 を持たせるため、事務局が記載すべき)	議会における進捗・達成状況の検証(いずれかに	自由記載
<u></u>	※条例の前提となる文章で、達成度を図るのは馴		
前文	染まない。評価の対象外		
第1章 総則 (目的) 第1条 この条例は、二元代表制の下、府中市議会(以下「議会」という。)の果たすべき役割を明らかにするとともに、議会に関する基本的事項を定めることにより、議会が市民の負託に応え、もって市民福祉の増進及び市政の発展に寄与することを目的とする。	※定義のため、評価の対象外		
第2章 議会及び議員の活動原則 (議会の活動原則) 第2条 議会は、次に掲げる原則に基づき 活動する。			
(1) 議会が言論の府であること及び合議制の機関であることを認識し、議員の自由な発言を重んじること。		できている 一部できている あまりできていない できていない その他	
(2) 公平公正な開かれた議会運営を行うこと。 (3) 市民の声を把握し、市政に反映する			
ように努めること。 (4) 市政運営を監視及び評価すること。			
(5) 活発な議論を通して政策の立案及び提言に努めること。			
(6) 不断の改革を行うこと。			
(議員の活動原則) 第3条 議員は、次に掲げる原則に基づき 活動する。			
(1) 市民の代表者であることを自覚し、 市民の多様な意見を把握することに努め、 市民全体の福祉向上を目指すこと。		できている 一部できている あまりできていない できていない その他	

(2) 自己研鑽及び調査研究により、資質 向上に努めること。	
(政治倫理) 第4条 議員は、高い倫理的義務が課せら れていることを深く自覚し、良心と責任を 持ち、議員としての品位の保持に努めるも のとする。	できている
(災害時の議会等の対応) 第5条 議会及び議員は、災害による不測 の事態が生じたときは、市民の生命及び財 産を保護するため市長その他の執行機関及 びその職員(以下「市長等」という。)と連 携し、別に定めるところにより、災害対策 の対応に努めるものとする。	できている (部できている) あまりできていない できていない その他
2 議会及び議員は、災害の発生に備える ため、平常時から地域の情報を把握すると ともに市長等と情報を共有するように努め るものとする。	
第3章 市民との関係 (議会の公開及び説明責任) 第6条 議会は、会議を原則として公開す るものとする。	できている あまりできていない その他
2 議会は、議会の活動に関する情報公開 を徹底するとともに、市民に対する説明責 任を十分に果たさなければならない。	
(市民と議会との関係) 第7条 議会又は議員は、市長から提案された議案を審議するに当たって、必要に応じて市民の意見を聴く機会を設けるものとする。	できている (部できている) あまりできていない できていない その他
2 議会は、請願及び陳情について、誠実 に審議するものとする。 3 議員又は委員会は、政策の立案及び提	
高 議員又は委員会は、政策の立条及の徒 言をするに当たって、必要に応じて、市民 との懇談等の手段により、意見を聴く機会 を設けることができる。	

第4章 市長等との関係 (市長等と議会の関係) 第8条 議会は、市長等の事務執行が適正 かつ公正及び効率的に行われているかにつ いて監視及び評価するものとし、必要と認 める場合には、政策の立案及び提言を通し て市長等に適切な措置を講ずるよう求める ものとする。		できている 一部できている あまりできていない できていない その他	
2 議会は、市長等が提案する基本的な政 策等に対し、必要に応じてその形成過程の 説明を求めることができる。			
(質疑等の形式) 第9条 議員は、本会議及び委員会において、議案等についての論点を整理し、審議 及び審査を深めるため市長等に対して質疑 を行うものとする。		できている 部できている おまりできていない できていない その他	
2 議員は、市長等に対して市政の課題全 般について一般質問等を行うものとする。			
(議決事項の追加) 第10条 議会は、地方自治法(昭和22年法律第67号。以下「法」という。)第96条第2項の規定に基づき、法に定めるもののほか、議会と市長等がともに市民に対する責任を担うため、市政にとって重要な政策等について、議会の議決すべき事件として定めることができる。	※議会運営上の手続きに関する内容なので、評価 の対象外		
第5章 議会の運営及び体制 (会期及び回数) 第11条 議長は、必要な会期を議会運営委 員会に諮り、本会議において決定するもの とする。	※議会運営上の手続きに関する内容なので、評価 の対象外		
2 定例会の回数は、府中市議会定例会の			
回数に関する条例(昭和31年9月府中市条			
例第19号)に定めるところによる。			
(討議の原則) 第12条 議会は、議決責任を果たすため に、その意思決定に当たっては議員の公平 で自由な質疑を中心とした議論の場を保障 しなければならない。		できている 部できている あまりできていない できていない その他	
2 議会は、委員会活動を中心に、議員間の討議を行うことができる。			

(定数)			
第13条 議員定数は、この条例に規定した			
議会としての機能を果たすのにふさわしい	※府中市では過去に定数を変更した経験がないた		
ものとすることを基本とし、府中市議会議	め、現段階では評価に馴染まない。		
員定数条例(平成12年3月府中市条例第21			
号)により定めるものとする。			
2 議員定数の改正に当たっては、市政の 現状、課題及び市民の意見を十分に考慮し た上で定めるものとする。			
(会派)	 ※個々の会派運営は、会派内の自治に属する事柄		
第14条 議員は、議会活動を行うに当たり、理念又は政策を共有する2人以上の議	 であり、「議会としての」評価には馴染まない。		
員で構成する会派を結成することができ	よって、評価の対象外		
る。 2 会派は、調査研究並びに政策の立案及			
び提言に努める。			
3 会派は、議会運営並びに政策の立案及			
び提言に関し、必要に応じて会派間で調整 を行い、合意形成に努める。			
4 議長は、必要があると認めるときは、			
会派の代表者の会議を開催することができる。			
(議会事務局)		-+	
第15条 議会は、政策等の提案機能、立法		できている ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
機能、監視機能及び調査機能を補助させる ため、議会事務局の機能の強化に努めるも		あまりできていない できていない	
のとする。		その他	
(議会図書室)		できている 一部できている	
第16条 議会は、議員の調査研究並びに政 策の立案及び提言に資するため、議会図書		あまりできていない できていない	
室の充実に努め、これを活用する。		その他	
(議員報酬)			
第17条 議員報酬は、府中市議会議員の議		できている ・一部できている	
員報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和		あまりできていないできていない	
31年9月府中市条例第24号)に定めるとこ		その他	
ろによる。			
2 議会は、議員報酬の改定に当たっては、行財政改革の視点及び他市との比較だけでなく、市民の負託に応え得る議員活動に考慮し、府中市特別職報酬等審議会等の多様な意見を聞くものとする。			
12 M 3 M 3 M 3 M 3 M 3 M 3 M 3 M 3 M 3 M	I		

第6章 補則 (条例の検証等) 第18条 議会は、この条例の目的が達成されているかどうかを検証し、必要に応じてこの条例の改正その他の適切な措置を講ずるものとする。	できている あまりできていない その他	
---	---------------------------	--